

令和7年3月7日

## 令和6年度 とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	台東区立育英幼稚園
所在地	台東区浅草橋2-26-5

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「大好き！浅草橋（リズムと身体表現）」

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子供たちの興味関心、園の特色など）

育英幼稚のある浅草橋地域では地域のイベントが多く、園としてイベントに出演する機会も多い。特に5月に開催される浅草橋紅白マロニエ祭りでの阿波踊り披露は10年以上続いており、園の文化としても位置付けている。年間を通して阿波踊りのリズムを感じ、本物の動きや音に触れながら身体表現を探究していきたいと考え、このテーマを設定した。

### 2. 活動スケジュール

4月 4、5歳児と浅草橋保育園児と一緒に踊る。  
5月 4、5歳児と浅草橋保育園児と一緒に踊る。  
5月11日 浅草橋紅白マロニエ祭りにて踊りを披露する。  
随時 各学年で踊ったり、阿波踊りの音を楽しんだりする。  
1月 地域の方の阿波踊りを親子で見たり、一緒に踊ったりする。  
2月 全園児で阿波踊りを踊る。

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・音の響きのよい鉦を新たに購入し、よりよい音で踊りを楽しめるようにした。

#### 4. 探究活動の実績

##### <活動の内容>

- ・飛鳥連の方に直接指導いただき、本物の踊りを間近で見られるようにした。
- ・親子で阿波踊りを見たり、踊ったりできるようにすることで、家族で話題にしたり、阿波踊りへの興味関心を深めたりできるようにした。

##### <活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

- ・間近で踊りを見たことで、リズムの取り方、手や足の動かし方、さらにはよりすてきに見える姿勢、掛け声のタイミングなどを子供たち自身が感じ取り、自分なりに動きを工夫する姿が見られた。
- ・地域の方との阿波踊りを通じた交流会では、4、5歳児は自分たちの知っている踊りであることからより自信をもって踊り、3歳児も特に掛け声が気に入っている様子が伺えた。また、鳴り物（太鼓や鉦）を触らせてもらったことで、阿波踊りへの興味がふくらんだ。
- ・2月にお囃子の会で三味線や鉦の音を聞いたときにも、阿波踊りの音やリズムを思い出す姿があった。

##### <活動の様子>



#### 5. 振り返り

(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・本物の踊りを間近で見ることで、子供たちが刺激を受けたり、自ら気付いて取り入れようとしたりする姿につながる事が改めて分かった。また、よい響きの音の鉦があることで、阿波踊りのリズムや音の心地よさを以前より感じる事ができた。
- ・今年度は踊ることに集中していたので、今後は音楽をいつでも使えるようにする、鳴り物に触れるようにするなどの環境を整え、年間通して阿波踊りに触れられるようにしていきたい。また、様々なリズムや楽器にも触れられるような環境を整えていくことで、幼児の表現の幅を広げていきたい。

以上